

ベース付き中央分離帯ブロック C (防草タイプ) 施工にあたってのお願い

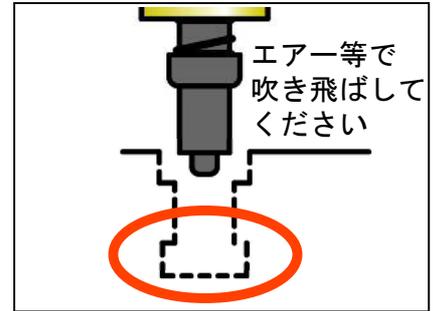
1, 施工金具



LKP インサートを天端面に
2ヶ所取り付けます



仮キャップを外します



エア一等で
吹き飛ばして
ください
インサート下部に砂等が
入り込むと金具が取り付け
られません。



LKP インサートの取付は
差し込み



手のひらで押さえながら
90度回転することで

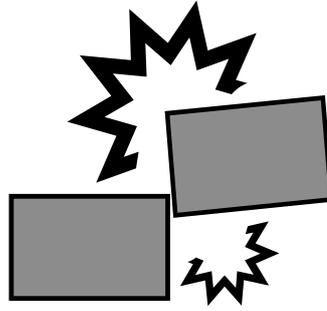


ロックします 取外す際は押さえ
ながら逆に90度回転します

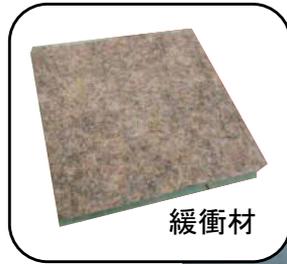
2, 目地処理



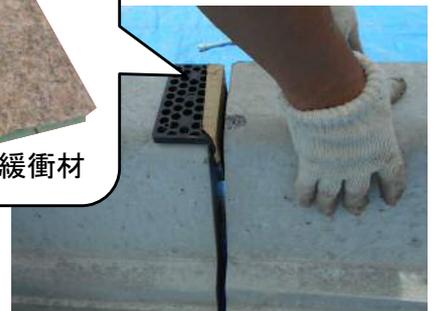
製品相互に1cm程度の目地を
設ける場合、モルタル等で
据付後に充填してください



目地を設けずに隙間を極力少なくする施工の場合は、端部同士が干渉し
表面のモルタルが剥離する恐れがあります。予め緩衝材を配置して、
製品を設置します。



緩衝材



据付面よりわずかに浮かした状態で押すようにし、ゆっくりと接触する
ように施工してください



※
隙間には弾性系充填材を利用く
頂くと防草性能を確保し同時に
温度変化による伸縮に追従します

※**弾性系
充填材
について**

弊社では「迅速ネパール」という弾性系充填剤をご用意しています。
1年の季節の温度変化による伸縮に対して追従できる材料として開発されました。
詳しくは営業所または営業担当へお問い合わせください。

3. 目地処理

本製品は、底の面が打設面になります。製造工程において均一になるように努めていますが、若干の寸法誤差が生じることがあります。敷モルタルでの高さ調整にて対応いただけますようお願い致します。

また製品端面のテーパーピンの箇所にはバリがあると隙間が大きくなりますので、誤って処理忘れの製品がありましたらご注意ください。